

## 令和5年5月20日 田原本町住民協議会 自分ごと化シートまとめ

住民協議会の参加者に町の公共施設について、それぞれでできることを記入いただいた内容は以下のとおりです。

### ■ 自身でできること

#### 【自らが広報媒体になり、積極的に情報共有・提供を行う】

- ・20歳前後の私の年齢の人たちは町外に出て行きがちで、町に関心がなくなる年齢だと思う。私だけでも関心をもつことを大切にして、1番身近な家族に今日の協議会のことについて話してみようと思う。
- ・町内の知り合いに提案する。
- ・「田原本町にはこんな良い施設があるんだよ」と自分の周りの人にもっと情報発信していきたいと思う。
- ・自分の知っている情報を周りの人と共有する。
- ・自らが広報となり、施設利用を報告し、利用率を上げる。
- ・施設のアピールをする。宣伝する。
- ・町の公共施設があることをもっと家族や友人に宣伝して広げていきたい。

#### 【施設やサービスを積極的に活用・利用する】

- ・公共施設に関する情報に常に関心を持ち、利用できる資源を積極的に活用し、利用することで感じたこと等を町へも伝えていく。
- ・利用ルールを守る。
- ・サービス内容に応じて、必要な時は利用したい。
- ・田原本町で実施されている事業にもっと着目し、参加させていただきたいと思う。
- ・自ら利用し、サービスを実感する。
- ・町内のある施設を利用、活用することで、他者にPRできる。
- ・今後、施設の見学、利用等を行う。

#### 【施設の美化に努め、誰もが使いたくなるような環境を保つ】

- ・利用後、ゴミは持ち帰る。もしくは特定場所へ持っていく。
- ・町民一人ひとりが自宅の周辺の日頃の清掃行動（雑草取りも含む）を日常くせがつけば、周辺環境、地元はもっときれいになる。人々の環境意識も向上する。
- ・体育館を使ったあとは掃除を徹底する。
- ・利用した時は利用前よりきれいにして、次に利用される方が気持ちよく、また、やりたい、来たいと思えるようにしたい。
- ・できるだけゴミを出さず持ち帰るようにしたり、綺麗に使うよう心掛ける。

**【積極的に行政情報の収集を行い、町の現状把握に努め、問題意識を持ち続ける】**

- ・何ごとにも興味を持つ。
- ・知らない、見たことない、行ったことない施設がチラホラ。自分が知れるよう行ってみる、調べてみる。
- ・自治会の人に色々と聞いてみる。
- ・自治体の集まりで施設について、現在の課題について伝える。
- ・地域活動内での提案してみる。
- ・今まで知らな過ぎた。これからは、もっと積極的に情報収集をする。
- ・行政に関心を持ち、常に注視する。
- ・積極的に町政や施設等を見つめていきたい。
- ・色々な施設のあり方を地域の人、親しい人に話しかける。

**【共有の施設や道具ということ意識し、大切に使う】**

- ・各施設を利用する時は、物・用具等を大事に使用することを心掛けたい。
- ・施設利用に際し、ルールを守り清掃や片付けを行い、丁寧に器具等を扱う。
- ・公園であれば遊具を、体育館であれば道具を壊さないように、大切に使う。
- ・施設利用した時、自身で出来ることがあればする。使用した用具等は自身で片付ける。

**【サービスに対する適正な利用料を負担する】**

- ・利用する者は、受益者負担を原則として、適切な負担について理解を示す。

## ■ 地域でできる(協力できる)こと

### 【施設周辺の清掃活動を実施し、環境美化に努める】

- ・施設周りの清掃活動の実施。
- ・町の施設周辺の道路を含むエリアの夏、秋の雑草およびゴミの清掃は地元の協力をとりつけ、日頃も気を付けサークル活動をすれば町はもっときれいになる。
- ・地域清掃の継続と参加。
- ・年に1回、草むしりや清掃作業を実施する。
- ・清掃や管理も徹底してやる。
- ・年に2,3回の清掃活動など、その施設管理の負担を減らす。
- ・清掃活動(川の掃除など)参加する。
- ・自治会等での清掃活動

### 【自治会等の各種団体での施設利用を積極的に行い、施設の有効活用を図る】

- ・公共施設を使用するにあたり、丁寧な利用を進める。
- ・施設の利用を促す。
- ・各々の団体、自治会、農家組合等の会合やイベントを施設で行うことで、周知を図る。
- ・集会などに利用する。
- ・子ども会などで活用する。
- ・子ども会や老人会単位での行事を立案し、各施設を利用して、子どもたちのスポーツ面での協力や高齢者の健康生活支援面での施設を活用。

### 【地域でできる部分は積極的に担い、行政コスト削減を図る】

- ・施設維持への管理等の簡易的な部分を可能な範囲でボランティア的に行う。
- ・町民のローカル組織で運用可能な事業はその地域に委託することで、社会への貢献をする。
- ・建物によっては、地域に移管し、地域で管理してもらう。

### 【その他】

- ・町が達成を目指す目標のために、事業実施への協力や地域での情報交換や発信など、住民としてのアイデアやニーズを行政に伝えたり、協力を行っていく。
- ・イベント、行事への参加する。
- ・お祭りの手伝いを行う。
- ・自分ごととして考えてもらえるような発信、ボランティア活動を行う。
- ・現在の利用者に協力してもらえる仕組みを考える。
- ・自治会で話し合う場を持つ。
- ・住民みんなで地域を見守る。
- ・イベントがある時は口コミで広がるように伝えていく。

## ■ 行政が担うこと

### 【将来的な公共施設のあり方を見据え、管理計画を見直す】

- ・町が目指すべき将来のために、目標値や達成時期を明確に計画化し、達成に向けた具体的な方策について住民のアイデアや意見、ニーズを共有しながら取り組んでいくと共に、適宜見直しを行う。
- ・費用対効果を常に念頭に置きながら、本当に一部利用者だけではなく、町民にとって有益な施設であるのかを見極め、公共施設のあり方を決定してもらいたい。

### 【住民の目に留まる魅力的な広報紙の作成を行い、公共施設情報の発信を強化する】

- ・月に一度配布される田原本の広報をもっと攻めた表紙にしてはどうか。広報の中身はみなくても表紙ぐらいは見るはず。例えば、ふれあいセンターのお風呂を表紙にもってきて、「タダで入れる田原本町の〇〇？」など、Youtubeのサムネイルみたく、一目で読む人を惹きつける表紙にすると施設の認知度も上がるのではないかな。
- ・決定事項を積極的に町民から見に行くのではなく、町サイドから発信広報すべき。
- ・広報やチラシ等で情報の発信を行う。
- ・色々な施設があることをもっと町民に浸透して利用することを広報等で宣伝してもらいたい。

### 【安全・安心に利用できるよう、定期的な備品の入れ替えや周辺環境の整備を行う】

- ・掃除機など掃除用具を整える。(見学に行ったとき掃除機が壊れていた。)
- ・町の川、道路の美化に見廻り、防犯にもなる。防犯用のチェックポイントを決め、防犯カメラの設置を望む。

### 【その他】

- ・親切、丁寧な窓口対応ができる職員の育成
- ・町役場の総合案内の充実
- ・住民協議会的なイベントを定期的に開催する。
- ・地域とのふれあう機会の創出。
- ・公共交通機関が少ないのでコミュニティバス等の運営を検討する。